

地域医療介護総合確保基金にかかる県計画に
関する事後評価(案)について

令和7年9月2日
第2回徳島県地域医療総合対策協議会

医療介護総合確保促進法に基づく県計画について

○基本的な考え方

地域における効率的かつ質の高い医療提供体制の構築とともに、地域包括ケアシステムの構築等により様々な課題を解決し、県民が疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、人生の最後まで自分らしい生活が続けられるよう県計画を策定。

○医療介護総合確保区域

東部（徳島市、鳴門市、吉野川市、阿波市、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町）
南部（小松島市、阿南市、勝浦町、上勝町、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町）
西部（美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町）

○計画の期間

平成26年度県計画	平成26年度～令和7年度（11年間）	令和元年度県計画	令和元年度～令和7年度（6年間）
平成27年度県計画	平成27年度～令和7年度（10年間）	令和2年度県計画	令和2年度～令和7年度（5年間）
平成28年度県計画	平成28年度～令和7年度（9年間）	令和3年度県計画	令和3年度～令和7年度（4年間）
平成29年度県計画	平成29年度～令和7年度（8年間）	令和4年度県計画	令和4年度～令和7年度（3年間）
平成30年度県計画	平成30年度～令和7年度（7年間）	令和5年度県計画	令和5年度～令和7年度（2年間）
		令和6年度県計画	令和6年度（1年間）

I 病床機能分化・連携事業

地域医療構想の達成に向けた病床機能の分化及び連携等について実効性のあるものとするため、医療機関が実施する施設・設備の整備に対する助成を行う。
・医療機関（病院、診療所）をはじめ、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療情報ネットワークの構築を行う事業等

II 在宅医療推進事業

地域包括ケアシステムの構築に向けて、居宅等における医療の提供に関する事業を行う。
・在宅医療の従事者やかかりつけ医の育成
・訪問看護の促進、人材確保を図るための研修等の実施
・在宅歯科医療の実施に係る拠点・支援体制の整備等

IV 医療従事者の確保・養成事業

医師等の偏在の解消、医療機関の勤務環境の改善、チーム医療の推進等の事業に助成し、医師、看護師等の地域に必要な質の高い医療従事者の確保・養成を推進する。
・産科・救急科・小児科等の人材が不足している診療科の医師確保支援
・新人看護職員・看護職員等の質の向上を図るための研修の実施等

VI 勤務医労働時間短縮事業

勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備を推進する。
・医師の労働時間短縮に向けた体制を構築するため、チーム医療の推進やICT等による業務改革の推進に係る経費の支援
・長時間労働医療機関への医師派遣等を行う医療機関等の運営に対する支援の実施等

令和6年度実施 基金事業一覽

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
地域医療情報連携システム構築事業	①	H26～R6	8,994	アウトプット指標・アウトカム指標の記載なし									
医療勤務環境改善支援センター事業	④	R28～R6	6,301	○医療勤務環境改善のための研修会の参加者数 50名 ○医療勤務環境改善支援センターの支援によって勤務環境改善計画を策定する医療機関 1機関	○医療勤務環境改善のための研修会の参加者数 57名 ○医療勤務環境改善支援センターの支援によって勤務環境改善計画を策定する医療機関 3機関		○		○県内医療機関従事医師数の追加 医師 2,435人 (R2) → 2,450人 (R6までに)	○県内医療機関従事医師数 2,478人(R4「医師、歯科医師、 薬剤師調査」)		○	
口腔ケア連携事業	①	R29～R6	8500	○退院時の情報共有スキーム構築のための医療機関への専門職派遣 回数 延60回	○退院時の情報共有スキーム構築のための医療機関への専門職派遣回数：延 89回	○			○平均在院日数 36.3日(令和元年)→35.7日 (令和6年)	○平均在院日数 34.7日(令和5年) ※R6調査結果未公表のため	○		
病床機能分化・連携促進基盤整備事業	①	R2～R6	24,761	○整備を行う施設数：2(令和2年度) 整備を行う施設数：1(令和4年度)	○整備を行う施設数 1施設(令和2年度) ○整備を行う施設数 0施設(令和3年度) ※R3年度においては事業実施に向け調整を行い、事業執行はR4年度の予定 ○整備を行う施設数 2施設(令和4年度) ○整備を行った施設数 3施設(令和5年度) ○整備を行った施設数 1施設(令和6年度)	○			○2年度基金を活用して整備を行う回復期の病床数 20床(令和2年度) 15床(令和4～5年度)	○基金を活用して整備を行った回復期の病床 10床(平成30年度) 10床(令和3年度)			○
医療健康ビッグデータ活用促進事業	①	R2～R6	25	医療健康ビッグデータ活用推進に向けた検討会議の開催：2回	○医療健康ビッグデータ活用推進に向けた検討会議の開催 2回(令和6年度)	○			○平均在院日数 37.0日(平成30年度) →36.0日(令和6年度末までに)	○平均在院日数 34.7日(令和5年度) ※令和6年度結果については、まだ公表されていない	○		
地域医療構想実現に向けた活動支援事業	①	R2～R6	149	○アドバイザーの出席した調整会議の開催件数 延べ6回	アドバイザーの出席した調整会議の開催件数 延べ1回			○	○地域における病床の機能分化・連携(地域医療構想の達成) 高度急性期 813床(R6)→718床(R7) 急性期：3,611床(R3)→2,393床(R7) 回復期：2,288床(R3)→3,003床(R7) 慢性期：4,026床(R3)→2,880床(R7)	○地域における病床の機能分化・連携(地域医療構想の達成) 高度急性期 813床(R6)→718床(R7) 急性期 3,407床(R6)→2,393床(R7) 回復期 2,535床(R6)→3,003床(R7) 慢性期 3,451床(R6)→2,880床(R7)		○	

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
看護職員勤務環境改善推進事業	④	R2～R6	2,909	○勤務環境改善への取り組み検討施設 1か所	○勤務環境改善への取組検討施設 1か所	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500 人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標の ため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数(人口10万 人対) 1962.0人(令和4年末)	○		
感染制御啓発・多業種人材育成事業	④	R2～R6	390	○研修会参加人数15人 ○研修会参加人数10人(令和6年 度)	○研修会参加人数430人	○			○病院での外来治療中・入院中・ 他院紹介後に結核と診断された患 者数 86人(平成29年度)→80人 (令和6年度までに)	○病院での外来治療中・入院中・ 他院紹介後に結核と診断された患 者数 令和5年度52人 (厚生労働省 結核登録者情報調 査年報)		○	
後方支援機関への搬送体制支援事業	④	R3～R6	47	○モービルICU等の運用台数 2台	○モービルICUの運用台数 2台	○			○高度救命救急センター及び小児 救急拠点病院運営数 令和5年度:2→令和6年度: 2	○高度救命救急センター及び小児 救急拠点病院運営数 令和6年度:2	○		
在宅医療支援のためのかかりつけ医研修 事業	②	R4～R6	6,826	○WEB開催を含む研修会の開催件数 10回 ○研修会の受講者数 1,500人	○WEB開催を含む研修会の開催件数 23回 ○研修会の受講者数 3,230人	○			○平均在院日数 36.1日(令和4年)→35.7日 (令和6年)	○平均在院日数 34.7日(令和5年度) ※令和6年度結果については、ま だ公表されていない	○		
在宅医療・介護コーディネート事業	②	R4～R6	2,078	○退院支援ルールの定着・改善に係る 会議の開催 3回	○退院支援ルールの定着・改善に係る 会議の開催 9回	○			○平均在院日数 36.1日(令和4年)→35.7日 (令和6年)	○平均在院日数 34.7日(令和5年度) ※令和6年度結果については、ま だ公表されていない	○		
退院支援担当者配置等支援事業	②	R4～R6	2,747	○本事業を活用して退院支援担当者を 配置する医療機関数 5機関	○本事業を活用して退院支援担当者を 配置する医療機関数 9機関	○			○平均在院日数 36.1日(令和4年)→35.7日 (令和6年)	○平均在院日数 34.7日(令和5年度) ※令和6年度結果については、ま だ公表されていない	○		
新任訪問看護師等人材確保事業	②	R4～R6	700	○訪問看護ステーションへの補助 1施設	○訪問看護ステーションへの補助 2施設	○			○訪問看護事業所従事者数 522名(令和4年末)→540名 (令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標の ため、令和6年末値としている。	○訪問看護事業所従事者数 589名(令和6年末)	○		
後方支援機関への搬送体制支援事業	④	R4～R6	311	○モービルICU等の運用台数 2台	○モービルICUの運用台数 2台	○			○高度救命救急センター及び小児 救急拠点病院運営数 令和5年度:2→令和6年度: 2	○高度救命救急センター及び小児 救急拠点病院運営数 令和6年度:2	○		
地域医療勤務環境改善体制整備特別事業	⑥	R4～R6	20,000	○医師の労働時間短縮に向けた総合的 な取組を実施した医療機関 2機関	○医師の労働時間短縮に向けた総合的 な取組を実施した医療機関 2機関		○		○県内医療機関における時間外・ 休日労働時間 1,860時間以内(R6)→1,710 時間以内(R9までに)	○県内医療機関における時間外・ 休日労働時間 1,609時間(R6)		○	

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
勤務環境改善医師派遣等推進事業	⑥	R4～R6	28,093	○長時間労働医療機関へ医師派遣等を行った医療機関数 1機関	○長時間労働医療機関へ医師派遣等を行った医療機関数 1機関		○		○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,860 時間以内 (R6) → 1,710 時間以内(R9 までに)	○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,609時間(R6)		○	
病床機能再編支援事業 (単独支援給付金支給事業)	①-2	R5～R6	21,660	○対象となる医療機関数 5 医療機関	○対象となった医療機関数 3 医療機関	○			○令和 5 年度基金を活用して再編を行う病床機能毎の病床数 ・急性期病床 ▲1 4 床 ・慢性期病床 ▲9 4 床 ※本県の各圏域において過剰とされる 病床の削減	○令和 6 年度基金を活用して再編を行った病床機能毎の病床数 ・急性期病床 ▲2 3 床 ・慢性期病床 ▲1 9 床	○		
在宅医療・介護コーディネート事業	②	R5～R6	413	○退院支援ルールの定着・改善に係る会議の開催 3 回	○退院支援ルールの定着・改善に係る会議の開催 9 回	○			○平均在院日数 36.1 日 (令和 4 年) →35.7 日 (令和 6 年)	○平均在院日数 3 4 . 7 日 (令和 5 年度) ※令和 6 年度結果については、まだ公表されていない	○		
在宅医療・介護連携サポート事業	②	R5～R6	2,096	○本事業を活用して後方支援ネットワークの構築に取り組む医療機関等の数 2 か所	○本事業を活用して後方支援ネットワークの構築に取り組む医療機関等の数 2 か所	○			○平均在院日数 36.1 日 (令和 4 年) →35.7 日 (令和 6 年)	○平均在院日数 3 4 . 7 日 (令和 5 年度) ※令和 6 年度結果については、まだ公表されていない	○		
新任訪問看護師等人材確保事業	②	R5～R7	2,300	○訪問看護ステーションへの補助 1 施設	○訪問看護ステーションへの補助 2施設	○			○訪問看護事業所従事者数 522 名 (令和 4 年末) →540 名 (令和 6 年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和 6 年末値としている。	○訪問看護事業所従事者数 589名 (令和6年末)	○		
地域医療支援センター運営事業	④	R5～R6	9,000	○地域医療ニーズに応じた適正な医療配置の検討回数 5 回 ○地域枠医師のキャリア形成プログラムの適用割合 1 0 0 %	○地域医療ニーズに応じた適正な医療配置の検討回数 6 回 ○地域枠医師のキャリア形成プログラムの適用割合 1 0 0 %	○			○R 6 年度に地域医療支援センターが配置調整を行う医師数 7 5 名以上	○R 6 年度に地域医療支援センターが配置調整を行った医師数 1 0 2 名	○		
新生児医療担当医確保支援事業	④	R5～R6	286	○新生児医療担当手当支給回数 5 0 回	○新生児医療担当手当支給回数 86回	○			○県内の新生児を担当する医師数 3 人(令和 5 年度)→ 3 人(令和 6 年度)	○県内の新生児を担当する医師数 3人	○		
医療勤務環境改善支援センター事業	④	R5～R6	3,369	○医療勤務環境改善のための研修会の参加者数 5 0 名 ○医療勤務環境改善支援センターの支援によって勤務環境改善計画を策定する医療機関 1 機関	○医療勤務環境改善のための研修会の参加者数 5 7 名 ○医療勤務環境改善支援センターの支援によって勤務環境改善計画を策定する医療機関 3 機関		○		○県内医療機関従事医師数の追加 医師 2,435 人 (R2) → 2,450 人 (R6 までに)	○県内医療機関従事医師数 2,478人(R4「医師、歯科医師、薬剤師調査」)		○	

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
看護師等養成所支援事業	④	R5～R6	7,378	○スクールカウンセリング実施4校	○スクールカウンセリング実施4校	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○
病床機能再編支援事業 (単独支援給付金支給事業)	①-2	R6	41,496	○対象となる医療機関数 3医療機関	○対象となった医療機関数 3医療機関	○			○令和6年度基金を活用して再編を行う病床機能毎の病床数 ・急性期病床▲23床 ・慢性期病床▲19床 ※本県の東部医療圏において過剰とされる病床の削減	○令和6年度基金を活用して再編を行った病床機能毎の病床数 ・急性期病床▲23床 ・慢性期病床▲19床	○		
在宅歯科医療連携室運営事業	②	R6	8,760	○周術期患者紹介件数900件	○周術期患者紹介件数2256件	○			○歯科訪問診療を行う届け出を行っている歯科診療所数 238機関(R5)→238機関(R6)	○歯科訪問診療を行う届け出を行っている歯科診療所数 238機関(R5)→239機関(R6)	○		
在宅医療支援のためのかかりつけ医研修事業	②	R6	11,174	○WE B開催を含む研修会の開催件数 10回 ○研修会の受講者数 1,500人	○WE B開催を含む研修会の開催件数 23回 ○研修会の受講者数 3,230人	○			○平均在院日数 36.1日(令和4年)→35.7日(令和6年)	○平均在院日数 34.7日(令和5年度) ※令和6年度結果については、まだ公表されていない	○		
訪問看護体制支援事業	②	R6	29,000	○訪問看護に関する研修等の開催 10回 ○研修への参加者数 延200名	○訪問看護に関する研修等の開催 41回 ○研修への参加者数 延452名	○			○訪問看護事業所従事者数 522名(令和4年末)→540名(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○訪問看護事業所従事者数 589名(令和6年末)	○		
ICT地域医療・介護連携推進事業	②	R6	2,376	○在宅医療支援システム登録患者数 30人(徳島市内)	○在宅医療支援システム登録患者数 31人(徳島市内)	○			○平均在院日数 36.1日(令和4年)→35.7日(令和6年)	○平均在院日数 34.7日(令和5年度) ※令和6年度結果については、まだ公表されていない	○		
地域包括ケア・在宅医療推進薬剤師育成事業	②	R6	1,755	○研修を受講した薬剤師数40人(R6) ○薬局ごとの在宅対応業務一覧(冊子)の配布箇所数1,500箇所	○研修を受講した薬剤師数30人 ○薬局ごとの在宅対応業務一覧(冊子)の配布箇所数1,560箇所			○	○簡易懸濁法を実践した件数 10件(R6)	○簡易懸濁法を実践した件数 15件	○		
小児在宅医療提供体制構築支援事業	②	R6	3,465	○研修会の開催件数 2回 ○県内の小児在宅サポート医の数 15名	○研修会の開催件数 2回 ○県内の小児在宅サポート医の数 12名		○		○小児の訪問診療を実施している診療所・病院数 8機関(R3)→8機関(R6)	○小児の訪問診療を実施している診療所・病院数 8機関(R3)→20機関(R6)	○		

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
心身障がい者(児) 歯科診療対応力強化事業	②	R6	1,630	○講習会参加者数 56人(R6当初)→58人(R7当初) ○鎮静法下での治療システム構築のための検討委員会開催2回	○講習会参加者数 69人 ○鎮静法下での治療システム構築のための検討委員会開催4回	○			○障がい者(児)受入れ開業歯科診療所数 129件(R6当初)→129件(R7当初)	○障がい者(児)受入れ開業歯科診療所数 134件	○		
地域医療支援センター運営事業	④	R6	280,873	○地域医療ニーズに応じた適正な医療配置の検討回数 5回 ○地域枠医師のキャリア形成プログラムの適用割合 100%	○地域医療ニーズに応じた適正な医療配置の検討回数 6回 ○地域枠医師のキャリア形成プログラムの適用割合 100%	○			○R6年度に地域医療支援センターが配置調整を行う医師数 75名以上	○R6年度に地域医療支援センターが配置調整を行った医師数 102名	○		
看護師等養成所運営費補助事業	④	R6	18,862	○補助を行う看護師等養成所 2箇所	○補助を行う看護師等養成所 2箇所	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○
小児救急医療体制整備事業	④	R6	64,671	○小児救急拠点病院及び小児救急輪番病院の数 4機関	○小児救急拠点病院及び小児救急輪番病院の数 4機関	○			○小児救急拠点病院及び小児救急医療輪番病院が設置されている二次医療圏数 3医療圏(R5)→3医療圏(R6)	○小児救急拠点病院及び小児救急医療輪番病院が設置されている二次医療圏数 3医療圏(R6)	○		
子ども医療電話相談事業	④	R6	13,831	○子ども医療電話相談件数 年間8,000件	○子ども医療電話相談件数 年間11,053件	○			○こども医療電話相談事業の満足度 89.5%(R4)→90.0%(R6)	○小児救急医療拠点病院における軽症患者率 76.4%(R6)		○	
病院内保育所運営補助事業	④	R6	13,544	○運用対象施設数 7施設	○運用対象施設数 7施設	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
看護学生臨地実習指導体制強化事業	④	R6	3,499	○保健師助産師看護師等実習指導者講習の修了者数 20人	○保健師助産師看護師等実習指導者講習の修了者数 30人	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○
新人看護職員研修事業	④	R6	12,993	○新人看護職員研修の実施病院への補助 15箇所	○新人看護職員研修の実施病院への補助 19箇所	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○
女性医師等就労支援事業	④	R6	2,823	○女性医師等からの相談件数3件以上 ○講習会等による情報提供件数3件以上 ○代替職員の確保に対する補助回数100回以上 ○託児所を設置する講習会への補助回数30回以上	○女性医師等からの相談件数25件 ○講習会等による情報提供件数8件 ○代替職員の確保に対する補助回数27回 ○託児所を設置する講習会への補助回数0回		○		○県内医療施設で従事する女性医師数 605人(令和2年度)→612人以上(令和6年度までに)	○県内医療施設で従事する女性医師数 605人(令和2年度) →604人(令和4年12月31日)			○
産科医等確保支援事業	④	R6	18,610	○手当支給者数 42人 ○手当支給施設数 12施設	○手当支給者数 70人 ○手当支給施設数 11施設		○		○分娩1,000件あたりの産婦人科医師数 14.7人(H28)→14.7人(R6)	○分娩1,000件あたりの産婦人科医師数 20人	○		
地域医療総合対策協議会費	④	R6	3,456	○年間開催回数 2回	○年間開催回数 2回	○			○南部及び西部圏域における人口10万人当たり医師数 南部圏域:270.8人(H30)→280.0人(R6) 西部圏域:206.0人(H30)→208.0人(R6) ※「医師・歯科医師・薬剤師統計」により把握	○南部及び西部圏域における人口10万人当たり医師数 南部圏域:300.7人(R4) 西部圏域:229.4人(R4)	○		
看護職員就業確保支援事業	④	R6	17,986	○看護関係の各種説明会等の開催回数 3回 ○退職後の看護職員活動人数 延べ50人	○看護関係の各種説明会等の開催回数 17回 ○退職後の看護職員活動人数 延べ233人	○			○県内就業看護職員数 13,399人(令和2年末) →13,450人(令和6年末)	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○
へき地看護職員確保・定着推進事業	④	R6	19,831	○復職研修の実施 3回	○復職研修の実績 ・定時看護技術演習10回 ・随時看護技術演習10回	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況			
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成	
臨床研修医確保対策推進事業	④	R6	3,076	○臨床研修病院合同説明会で本県の医療機関を訪問した医学部生の累計人数 200人以上	○臨床研修病院合同説明会で本県の医療機関を訪問した医学部生の累計人数 379人(令和6年度)		○		○平成27年度以降の県内での研修医総マッチング件数 49人(平成27年度)→115人(平成28年度)→166人(平成29年度)→227人(平成30年度)→272人(令和元年度)→311人(令和2年度)→356人(令和3年度)→399人(令和4年度)→436人(令和5年度)→480人(令和6年度)			○		
看護職員キャリアアップ支援事業	④	R6	30,507	○認定看護師養成研修への派遣補助 5名 ○特定行為研修への派遣補助 5名	○認定看護師養成研修への派遣補助 23名 ○特定行為研修への派遣補助 9名	○			○県内就業看護職員数 13,488人(令和4年末)→13,500人(令和6年末) ※隔年の従事者届に基づく指標のため、令和6年末値としている。	○県内就業看護職員数 13,447人(令和6年末)			○	
地域保健従事者実践能力強化事業	④	R6	1,212	研修会受講者延べ人数 70名	○研修会受講者延べ人数 76名	○			○地区踏査、個別支援、集団支援の中から健康課題を抽出することができる新任期保健師の割合 17.1%(令和4年度※令和5年度の割合は3月中に集計予定) →20%以上(令和6年度)	○地区踏査、個別支援、集団支援の中から健康課題を抽出することができる新任期保健師の割合 27.9%(令和6年度)	○			
救急医療等「総合力」向上事業	④	R6	4,328	○医療従事者向けの研修参加者数 100人	○医療従事者向けの研修参加者数 320人	○			○多数傷病者発生時に活動する医療関係者数 170名(R4)→174名(R6)	○多数傷病者発生時に活動する医療関係者数 170名(R4)→174名(R6)	○			
二次救急医療体制確保支援事業	④	R6	13,775	○二次救急医療機関の時間外における救急搬送受入総件数：10,000件	○補助医療機関数 22医療機関 ○補助対象医療機関救急搬送受入総件数 22,384件	○			○三次救急医療機関への救急搬送件数に占める軽症患者の割合 36.0%(令和4年)→36.0%以下(令和6年)	○救急告示医療機関数 令和6年度：43機関	○			
歯科医療従事者養成確保事業	④	R6	5,992	○研修会等参加者数 30名	○研修会等参加者数 26名			○	○県内就業歯科衛生士数(人口10万人対) 180人(令和4年末)→180人(令和6年末)	○県内就業歯科衛生士数(人口10万人対) 188人(令和4年末) ※令和6年度データについては、公表されていない。	○			

令和6年度に実施した基金事業に関する事後評価

事業名	事業の 区分 (注1)	事業の 期間(年)	R6年度 執行実績 (千円)	アウトプット指標	アウトプット指標の進捗状況 (R6年度実施分)	事業の達成状況			アウトカム指標	アウトカム指標の達成状況 (R6年度時点の状況)	アウトカム指標の達成状況		
						達成	順調	未達成			達成	順調	未達成
小児科・産科医師に係る働き方改革モデル事業	④	R6	3,000	○勤務実態調査：1回 ○検討会議開催：2回	○勤務実態調査：1回 ○好事例の取組調査：1回		○		○県内病院に従事する小児科・産婦人科医師数 小児科医 64人(H30)→64人(R6) 産婦人科医 50人(H30)→50人(R6)	令和6年度分未公表		○	
医療的ケア児受入体制促進事業	④	R6	6,000	○医療的ケア児者に対応可能なケア提供者の増 10名(令和6年度)→30名(令和8年度までに) ※研修終了者	○医療的ケア児者に対応可能なケア提供者の増：8名(※研修終了者)			○	○研修終了者数 10名(令和6年度)	○研修終了者数：8名			○
医療施設食材料費高騰対策事業	④	R6	48,339	○食事療養提供体制の確保を行う病院(有床診療所)への支援数 100施設	○食事療養提供体制の確保を行う病院(有床診療所)への支援数 148施設		○		○県内の栄養士数(免許数)の維持 13,177人(令和5年度)→13,177人(令和6年度)	令和6年度分未公表		○	
地域医療勤務環境改善体制整備事業	⑥	R6	支出なし	○本事業を活用し、医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組みを実施した医療機関数 1医療機関	事業組替し「地域医療勤務環境改善体制整備特別事業」へ	/	/	/	○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,860時間以内(R6)→1,710時間以内(R9までに)	○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,609時間(R6)		○	
地域医療勤務環境改善体制整備特別事業	⑥	R6	70,000	○医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組を実施した医療機関 2機関	○医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組を実施した医療機関 2機関		○		○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,860時間以内(R6)→1,710時間以内(R9までに)	○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,609時間(R6)		○	
勤務環境改善医師派遣等推進事業	⑥	R6	21,907	○長時間労働医療機関へ医師派遣等を行った医療機関数 1機関	○長時間労働医療機関へ医師派遣等を行った医療機関数 1機関		○		○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,860時間以内(R6)→1,710時間以内(R9までに)	○県内医療機関における時間外・休日労働時間 1,609時間(R6)		○	